



文化芸術を通じた夢・希望プロジェクト

当法人が推進しているGFSCは文化芸術を通し、アジア貧困地域子供教育支援及び東日本復興支援活動に実質的な手助けと、希望と勇気を後援者の皆様の温かいご声援のもとに、真心をこめた「文化芸術を通じた夢・希望プロジェクト」をお届けしています。

GFSCが夢見るのは何よりも子供教育支援です！

アジア貧困地域の子供教育支援を通して、悪循環の貧困の状態から抜け出し、全てが公平で良質な教育の機会を得て、皆が共に幸せな世の中となる事を夢見ています

国内活動

3.11 東日本大震災の発生により被災地の子供・家族・崩壊されたコミュニティへの支援ができないかと考え、宮城県東松島の復興祭支援、宮城県で犠牲になった子供の鎮魂と復興のシンボルとする「青い鯉のぼりプロジェクト」そして宮城県で最も被害の大きかった石巻市雄勝中学校の皆さんに伝承されてきた太鼓を通して希望・夢をもつていただく和太鼓支援及び指導者派遣のワークショップを支援する「希望の和太鼓プロジェクト」、三陸で被害が大きかった岩手県大船渡では、破壊されたコミュニティの中、韓国語を通して仮設住宅に住む住民たちの交流と心の癒し「希望のコミュニティ形成プロジェクト」を推進してきています。

GFSC文化芸術を通じた東日本復興推進プロジェクト

GFSC希望の和太鼓プロジェクト

2011.7.22復興支援調印式
当法人と雄勝中学校、地元支援団体と三者による希望の和太鼓プロジェクト復興支援調印式を取り、まずは和太鼓贈呈、和太鼓ワークショップを通して、太鼓を打ちながら子供達の心が癒された、ほしくなるといふ心のケアと町復興、そして日韓交流を通じた震災のトラウマを乗り越える支援活動を開始。

2011.9.19 KMF2011 Drum Hope! ~奇跡のコラボ~
被災の中、幸いにも生徒全員の無事の確認がとれた2011年3月19日からおよそ半年後の9月19日、日頃の練習の成果披露の場として、K-POPフェスティバル「KMF2011」に雄勝中学校生徒を招待。雄勝中の輪太鼓演奏がオープニングを飾りました。「これが全ての始まりだ」と教員の一人が後に「涙がにじみながら、石巻市からの初めての遠征でした。彼らの演奏する「黒船太鼓」の力強い音の響きは、韓国のトップアーティストの音楽に勝るとも劣らぬ感動を観客に届け、会場から割れんばかりの拍手が贈られました。

2011.9.20 和太鼓交流
KMF2011の翌20日、東京都中央区立佃中学校と太鼓交流の場を持ちました。閉会の際、雄勝中の代表が私達は津波で校舎や家、豊かな自然を失いましたが、下ばかり向いてはダメ前向きに行こうと決めています。また皆さんからいただいた支援に感謝する気持ちで、太鼓を演奏、締めますと話し、声援を込めた大きな拍手を頂きました。

GFSC希望・夢 韓国の旅プレゼント
2012.8.19~23 희망, 꿈, 한국여행 Present
「KMF2011」で「韓国へ行ってみたい」と語った生徒のコメントを聞き、子供達に韓国の文化や美しい自然に触れたい、思い出を作ってもらおうと、2012年8月19日から8月23日まで、雄勝中学校教員・生徒全員及びワークショップ支援協力地元文化芸術団体を対象に「希望・夢 韓国の旅プレゼント」を実施。当時、日韓関係は竹島問題等であまり良い関係ではおぼろげでしたが、子供達は韓国三政中学校との太鼓を通しての青少年交流、世界的に有名な仁寺洞広場での公演にて演奏、老人専門療養センター慰労訪問演奏、伝統文化・食文化体験・観光を経験しました。また、韓国人気ドラマの監督・出演者が声援に駆けつけてくれるサプライズに、生徒達は顔を輝かせました。

Pray for JAPAN
2011年3月11日、東日本大震災の日、伊藤健人君は母と弟、祖父母、最愛の家族を4人なくしました。享年5歳の弟、律くんは毎年5月5日「青い鯉のぼり」は僕だけと言って鯉のぼりを揚げるのを楽しみにしていたといいます。兄の健人くんは小さな弟の亡骸に直面した時、この声で耳で蘇り崩れた自宅跡から青い鯉のぼりを探して、あてがえられず、天国で寂しくないように祈りを捧げながら...

GFSC青い鯉のぼりプロジェクト
2011年3月11日、東日本大震災の日、伊藤健人君は母と弟、祖父母、最愛の家族を4人なくしました。享年5歳の弟、律くんは毎年5月5日「青い鯉のぼり」は僕だけと言って鯉のぼりを揚げるのを楽しみにしていたといいます。兄の健人くんは小さな弟の亡骸に直面した時、この声で耳で蘇り崩れた自宅跡から青い鯉のぼりを探して、あてがえられず、天国で寂しくないように祈りを捧げながら...

NPO法人日韓文化交流会とGFSCは「東日本大震災復興支援「希望の鼓」」で力をあわせる地元文化芸術支援団体(3D-Factory)と共に当初より復興推進を行ってきました。被災による地元コミュニティの崩壊は時間が経つごとに深刻化を増します。協力する地元文化芸術団体は音楽により「再生する力」「生きる力」を伝えたいと語られます。我々も文化・芸術を通して崩壊したコミュニティの再生を目指し復興に役立つ活動を継続して参ります。

2011.9.25 M's Japan Orchestra
「M's Japan Orchestra」に共催として参加、日韓交流次元として韓国の「チヂミ」や「トッポッキ」の炊き出し支援と、韓国・ロケットの神童といえる歌手「ジウォン」さんを招聘。
2011.7.23 GFSC東松島市がんばっぺみんで夏祭り支援
東松島市の震災後初の「がんばっぺみんで夏祭り」東松島復興祭に「生活日用品および韓国料理炊き出しや韓国文化芸術者の派遣など地元の方々の日韓交流と復興に貢献

2012.4.15 チャイルド・ファンド・ジャパン 地域コミュニティで韓国語教室運営の打ち合わせ
~手をつなごう日本 頑張れ!!岩手大船渡~
GFSC希望のコミュニティ形成プロジェクト
岩手県大船渡で活動するNPO法人チャイルド・ファンド・ジャパンの要請に応え、コミュニティ崩壊の中、仮設住宅に取り残され困難な生活を余儀なくされている韓国文化に親しんできた地元住民の為、コミュニティ形成の為に、韓国語講座、文化交流・文化体験の場を作りました。これは、文化交流を好きな住民たちの心の癒しプログラムとなりました。2012年7月には「日・韓文化交流会・岩手の共に楽しむ韓国体験」を開き、韓国語のワンポイントレッスンや韓国料理教室など新しいコミュニティ再生と仮設住宅での心の疲れを振り払ってもらうべく復興支援を推進してきました。また、仮設での商店街の再興で話題となった「夢商店街」からの熱い支援要請に応え、2013年10月13日(日)東日本復興推進次元として大船渡景勝地観光も含め、「夢商店街」を中心に広く地元の活性化と町おこしに新しく貢献できる企画として「夢さんまつり」(地元)と行いました。今年の「夢さんまつり」は2014年9月28日(日)となっております。GFSC広報大使「MR.MR」と大船渡を応援する日韓・GFSC支援者が共に地元住民と汗を流しながら交流し「夢さんまつり」を盛り上げます。

2014.5.5 青い鯉のぼりの下に腰を下ろす会
2013.10.13(日) 岩手県大船渡市 夢商店街
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.10.13(日) 岩手県大船渡市 夢商店街
2013.10.13(日) 岩手県大船渡市 夢商店街
2013.10.13(日) 岩手県大船渡市 夢商店街

GFSC 子供福祉施設支援活動
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール
2013.4.19~21 福島の復興食の安全性をアピール

水が出たー
GFSCモンゴル 食水(井戸掘削)支援プロジェクト
貧困地域農業・畜産技術支援 希望の教室支援プロジェクト
2012.7.15 日韓文化交流会・岩手の共に楽しむ韓国体験
アジアの厳しい環境にある子供たちが、貧困状態から抜け出し夢を叶えてほしいとの願いから、希望の教室(放課後の教室)運営、奨学金支援、食水(井戸掘削)支援、そして図書館建設、トイレ建設などの教育環境を整え、子供達に希望と勇気を与え美しい一つのアジアを作る未来指導者を育成して行く、グッドフレンズプロジェクトを推進してきております。

GFSC ネパール 希望図書館建設支援プロジェクト
GFSC カンボジア 教育環境支援プロジェクト
2012.7.15 日韓文化交流会・岩手の共に楽しむ韓国体験
2013.10.13(日) 岩手県大船渡市 夢商店街
2013.10.13(日) 岩手県大船渡市 夢商店街
2013.10.13(日) 岩手県大船渡市 夢商店街

GFSC 後援口座 ゆうちよ銀行でのお振込み
ゆうちょ銀行 記号番号 02790-3-79891 ジーエフエスシー
銀行等からお振込になる場合 店名:二七九(ニナナキュウ)店(279) 預金種目:当座 口座番号:0079891